

# Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2007年9月3日～9月7日)

発表日: 2007年8月31日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部  
担当 日本経済短期チーム  
TEL: 03-5221-4528

(9月3日～9月7日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	予測値	予測レンジ	前回結果
9月3日(月)	8:50 4～6月期法人企業統計				
	売上高 (前年比)	—	—	—	+6.3%
	経常利益 (前年比)	—	—	—	+7.4%
	設備投資 (前年比)	—	—	—	+13.6%
	(前期比)	—	—	—	+16.8%
	10:30 7月毎月勤労統計 名目賃金 (前年比)	—	—	—	▲0.9%
14:00 8月新車販売台数	乗用車 (前年比)	—	—	—	▲8.6%
	軽乗用車 (前年比)	—	—	—	▲11.9%
9月4日(火)	8:50 8月マネタリーベース (前年比)	—	—	—	▲2.3%
	14:00 7月家計消費状況調査	—	—	—	—
9月5日(水)					
9月6日(木)					
9月7日(金)	13:30 7月特定サービス産業動態統計	—	—	—	
	14:00 7月景気動向指数				
	DI先行指数	70.0%	70.0%	60.0～80.0%	80.0%
	DI一致指数	66.7%	66.7%	44.4～77.8%	77.8%

(注) 市場予測はBloombergの調査をベースに作成

## 【注目ポイント】

3日公表の法人企業統計で、4-6月期の企業活動動向が確認できる。売上高、企業収益とも1-3月期から減速しつつも、引き続き底堅さを保っていると予想される。設備投資についても、こうした良好な収益環境を受けて堅調さが持続する見込み。なお、4-6月期はサンプル替えの影響で数値が攪乱されやすいことには注意しておきたい。

法人企業統計の設備投資、在庫投資の結果を受けて、民間調査機関は4-6月期GDP2次速報(9月10日公表予定)の予測を行うとみられる。もっとも、4-6月期は既に過去の数字ということもあり、市場への影響は限定的だろう。上方修正、下方修正いずれであっても、多少の改定であれば「4-6月期は低成長だが1-3月期の反動の面が大きい」という認識は変わらない。ただし、仮にマイナス成長にまで下方修正されるようなことがあれば、さすがに印象は悪くなる(1次速報は前期比年率+0.5%)。

そのほかの統計では、7月の毎月勤労統計(3日公表)も重要。6月の特別給与は予想外のマイナスとなったが、ボーナス支給月のズレである可能性が指摘されている。7月と均してみる必要があるだろう。6、7月を均せばボーナスは小幅プラス程度といったところか。ただし、団塊世代の退職(あるいは再雇用)により一人当たりボーナスは伸びにくくなっている可能性がある。特別給与の大幅な伸びまでは期待しにくい。

4日には7月家計消費状況調査が公表される。この調査はGDPの基礎統計の一つである。振れの大きい家計調査と比較して、家計消費状況調査サンプル数が多く振れが小さいという利点がある。なお、小売業販売や家計調査、その他の消費関連統計をみる限り、7月の個人消費はかなり悪かったようだ。以前から指摘している通り、複数の悪材料が集中したことが押し下げ要因になったとみられる。8、9月にはある程度の戻りが予想されるが、果たして7月の落ち込みを取り戻しきれぬかどうかは分からない。やや気は早いだが、7-9月期のGDPベース個人消費がマイナスになる可能性も意識しておいていいだろう。

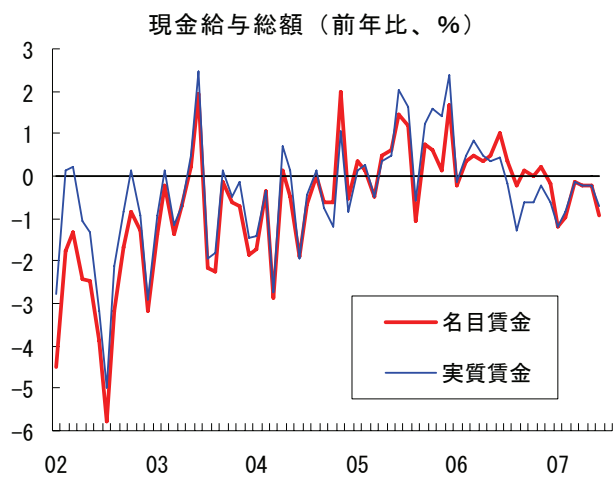
7月の景気動向指数(7日公表)は、DI先行指数が70.0%、DI一致指数が66.7%と予想されている。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

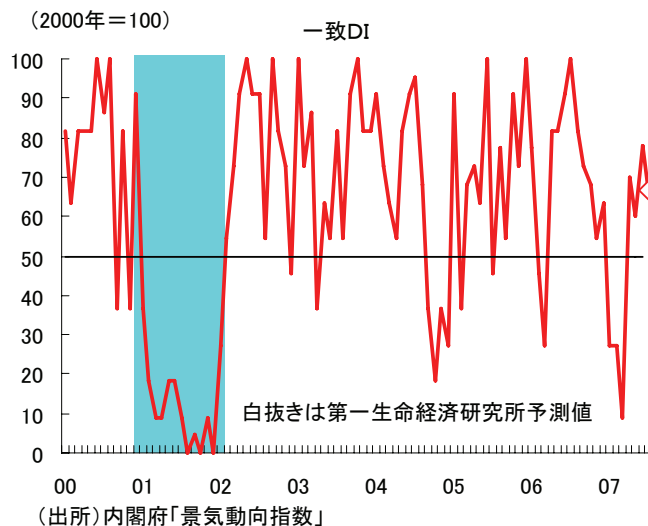
先行は2ヵ月連続、一致は4ヵ月連続での50%超えになる見込み。

(主任エコノミスト：新家義貴)

図表 1



図表 2



以上

9月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9/3 4～6月期法人企業統計(8:50) 7月毎月勤労統計(10:30) 8月自動車販売(14:00) 8月軽自動車販売(14:00)  (欧)8月製造業PMI(確定値) (タイ)4-6月期実質GDP	4 8月マネタリーベース(8:50) 7月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債  (米)8月ISM製造業指数 (米)8月自動車販売 (米)7月建設支出	5 (米)ベージュブック (米)7月中古住宅販売保留	6 (米)4-6月期非農業部門労働生産性(確) (米)8月ISM非製造業指数 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	7 7月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 7月景気動向指数(14:00)  (米)8月雇用統計
10 4-6月期GDP2次速報(8:50) 8月マネーサプライ(8:50) 8月貸出・資金吸収(8:50) 8月景気ウォッチャー(14:00)  (米)7月消費者信用残高	11 7月機械受注(8:50) 5年利付国債  (米)7月貿易収支	12 7月国際収支(8:50) 8月企業物価(8:50) 8月消費動向調査(14:00)	13 7月商業販売統計・確(13:30)  (米)8月財政収支	14 8月投入・産出物価指数(8:50) 7月鉱工業指数・確(13:30)  (米)8月輸入物価 (米)8月小売売上高 (米)8月鉱工業生産 (米)9月ミンガン大消費者センチ(速) (米)7月企業在庫
17 (米)9月NY連銀製造業指数	18 9月ロイター短観(8:30) 7月第3次産業活動指数(8:50) 4～6月期資金循環(8:50) 7月毎月勤労統計・確(10:30) 7月建設総合統計(14:00) 金融政策決定会合(～19日) ※9月月例経済報告 ※2007年基準地価  (米)FOMC (米)9月NAHB住宅指数 (米)7月対米証券投資	19 7月景気動向指数改訂(14:00) ※8月全国百貨店売上高(14:30) 9月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30)  (米)8月消費者物価 (米)8月住宅着工件数 (米)8月建設許可件数	20 7～9月期法人企業景気予測調査(8:50) 8月コンビエンスストア統計(16:00) 20年利付国債  (米)8月景気先行指標 (米)9月フィラ連銀指数	21 7月全産業活動指数(8:50) ※8月チェーンストア販売統計(14:00)
24	25 8月CSPI(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(8月22・23日分)  (米)8月中古住宅販売件数 (独)9月IFO景況感指数	26 ※8月貿易統計(8:50)  (米)8月耐久財受注	27 2年利付国債  (米)4-6月期実質GDP(確定値) (米)8月新築住宅販売件数 (米)8月求人広告指数	28 8月消費者物価・全(8:30) 9月消費者物価・都(8:30) 8月労働力調査(8:30) 8月一般職業紹介状況(8:30) 8月家計調査(8:30) 8月鉱工業指数(8:50) 8月商業販売統計(8:50) 8月住宅着工統計(14:00)  (米)8月個人所得・消費 (米)8月PCEデフレーター (米)9月シカゴPMI (米)9月ミンガン大センチ(確) (米)8月建設支出 (欧)9月消費者物価(速)

(※)印は期日が未定のもの

10月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
10/1 9月日銀短観(8:50) 8月毎月勤労統計(10:30) 9月自動車販売(14:00) 9月軽自動車販売(14:00) (米)9月ISM製造業景況指数 (欧)9月製造業PMI(確定値)	2 9月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 9月マネタリーベース(8:50) 8月消費状況調査(14:00) 10年利付国債 (米)9月自動車販売 (米)8月中古住宅販売保留	3 (米)9月ISM非製造業景況指数 (米)9月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 金融政策決定会合(～11日) ※(米)9月財政収支	4 10年物価連動国債 (米)8月製造業受注指数 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	5 8月景気動向調査(14:00) (米)9月雇用統計 (米)8月消費者信用残高
8 ※(シンガポール)7-9月期実質GDP	9 9月景気ウォッチャー (米)FOMC議事録(9/18)	10 8月建設総合統計(14:00) ※(米)9月貿易収支 (米)9月貿易収支 (米)9月輸入物価	11 8月機械受注(8:50) 8月国際収支(8:50) 9月マネーサプライ(8:50) 9月貸出・資金吸収(8:50) 10月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) ※10月月例経済報告 (米)9月貿易収支 (米)9月輸入物価	12 9月企業物価(8:50) 9月消費動向調査(14:00) 5年利付国債 (米)9月小売売上高 (米)10月シンガン大消費者センチ(速) (米)8月企業在庫
15 8月鉱工業指数・確(13:30) 8月商業販売統計・確(13:30) (米)10月NY連銀製造業指数	16 9月投入・産出物価指数(8:50) 30年利付国債 (米)9月鉱工業生産 (米)10月NAHB住宅指数 (米)8月対米証券投資	17 8月第3次産業活動指数(8:50) 8月毎月勤労統計・確(10:30) 8月景気動向指数改訂(14:00) 8月建設総合統計(14:00) (米)ページブック (米)9月消費者物価 (米)9月住宅着工件数 (米)9月建設許可件数	18 10月ロイター短観(8:30) (米)9月景気先行指標 (米)10月フィラ連銀指数 ※(中国)7-9月期実質GDP	19 8月全産業活動指数(8:50) ※9月全国百貨店売上高(14:30) (英)7-9月期実質GDP
22 ※9月チェーンストア販売統計(14:00) 9月コンビニエンスストア統計(16:00) ※(韓国)7-9月期実質GDP	23 ※10月主要銀行貸出アンケート調査(8:50)	24 ※9月貿易統計(8:50) (米)9月中古住宅販売件数	25 9月CSPI(8:50) 20年利付国債 (米)9月耐久財受注 (米)9月新築住宅販売件数 (米)9月求人広告指数 (独)10月Ifo景況感指数	26 9月消費者物価・全(8:30) 10月消費者物価・都(8:30) 9月鉱工業指数(8:50) (米)10月シンガン大センチ(確)
29 9月商業販売統計(8:50)	30 9月労働力調査(8:30) 9月一般職業紹介状況(8:30) 9月家計調査(8:30) 2年利付国債	31 9月毎月勤労統計(10:30) 9月住宅着工統計(14:00) 10月BOJ展望レポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 金融政策決定会合 (米)FOMC (米)7-9月期実質GDP(速報値) (米)7-9月期雇用コスト指数(速) (米)10月シカゴPMI (米)9月建設支出 (欧)10月消費者物価(速)	11/1 10月自動車販売(14:00) 10月軽自動車販売(14:00) 10年利付国債 (米)9月個人所得・消費 (米)9月PCEデフレーター (米)10月ISM製造業指数 (米)10月自動車販売 (米)9月中古住宅販売保留	2 9月家計消費状況調査(14:00) 10月マネタリーベース(8:50) (米)10月雇用統計 (米)9月製造業受注 (欧)10月製造業PMI(確定値)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。